

領家排水区大規模雨水処理施設整備事業計画（浜松市）

（様式1）

項目	内容・施策等
選定理由	領家排水区の参野雨水ポンプ場は1982年の設置から40年以上経過しており、施設の老朽化が進行していることから、適切な機能確保を図り浸水被害を防止するため、雨水処理施設の改築を実施する必要がある。
整備目標	<p>①本計画における対象降雨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計画による対象降雨：60.8mm/hr（7年確率降雨） ・目標とする理由：下水道事業計画における計画降雨（60.8mm/hr）を適用 ・ハード整備による整備水準の目標：：60.8mm/hr（7年確率降雨） <p>②目標設定</p> <ul style="list-style-type: none"> i)生命の保護の観点：当該排水区に存在する高齢者・障害者等要配慮者関連施設13箇所の浸水被害を解消する。 ii)都市機能の確保の観点：当該排水区に存在する行政機関や防災関連施設（緊急避難地等）の浸水被害を解消する。 iii)個人財産の保護の観点：家屋の床上浸水を解消する。 iv)その他：特になし

項目	内容・施策等			
内水ハザードマップ策定状況	<p>有（平成29年3月策定済み）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・策定予定（令和 年 月末策定予定） 			
主な事業内容	公助	ハード対策	下水道管理者	・参野雨水ポンプ場設備等改築 機械設備改築工事（沈砂池設備、ポンプ設備） 電気設備改築工事
			下水道管理者以外	—
		ソフト対策	下水道管理者	・雨水出水浸水想定区域図の作成・公表
			下水道管理者以外	—
	自助	ハード対策		—
		ソフト対策		—

年度計画（百万円）

名称	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
参野雨水ポンプ場	360	308	346	308	308	133	1,763
計	360	308	346	308	308	133	1,763

項 目	内 容 ・ 施 策 等
整備効果	設置から 40 年以上経過している参野雨水ポンプ場について、沈砂池設備等の改築更新を実施し、雨水排水機能を適切に確保する。（ポンプ能力：1,176m ³ /分、7年確率降雨対応）
放流先河川との調整状況	既存施設の改築であり、計画排水量は変更しないため放流先河川への影響はない。
その他	